

内田あぐり 略歴

- 1949 東京都港区赤坂に生まれる
1975 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻日本画コース修了
創画展で創画会賞受賞(同 87、91)、のちに同団体を退会(2007)
1993 文化庁芸術家在外研修員として渡仏、山種美術館賞展で大賞受賞
1999 現代日本絵画の展望展で東京ステーションギャラリー賞受賞
2002 第1回東山魁夷記念日経日本画大賞受賞
2003-04 武蔵野美術大学在外派遣研修員として渡米
2011 メキシコ政府スカラシップ特別プログラムとしてメキシコに滞在
書籍「内田あぐり ドローイング」(青幻舎より刊行)
2019 第68回神奈川文化賞受賞
2021 第2回 JAPA 天心賞大賞受賞
書籍「膠を旅する」監修(国書刊行会より刊行)

現在 武蔵野美術大学名誉教授

主な個展

- 1976 みゆき画廊(東京)
1979 立川ビル画廊(東京)やエミリー・フローゲ(東京)で作品発表
1982 東京セントラル絵画館(東京)
1983 武智鉄二の画廊(リトグラフ集「女人の版画」刊行、東京)
1992 「地—1992」日本橋三越本店(同 98、東京)
1996 「一期一会」新生堂(東京)
1998 「変容の刻」キッド・アイラック・アーオ・ホール(同 01, 16、東京)
2005 「—continue—」中京大学アートギャラリーC・スクエア(愛知)
2006 「この世でいちばん美しい場所、あるいは」平塚市美術館(神奈川)
2007 「在ることの証明」日本橋高島屋 画廊X(同 13、東京)
2011 「絵画—素描 人体をつかむ」旧信濃デッサン館別館 槐多庵(長野)
2012 「絵画と素描」鎌倉ドローイング・ギャラリー(神奈川)
2015 Art Gallery 呼友館(埼玉)
「私の素描のすべて」Gallery & Books ヴァリエテ本六(東京)
2019 「化身、あるいは残丘」武蔵野美術大学美術館・図書館(東京)
2020 「生命のリアリズム：珠玉の日本画」において「特集展示 内田あぐり」(神奈川県立近代美術館 葉山)
2020-21 「内田あぐり VOICES いくつもの聲」(原爆の図丸木美術館)
2021 「膠を旅する—表現をつなぐ文化の源流」(監修・武蔵野美術大学・図書館)
2022 3月「第二回 JAPA 天心賞受賞記念 ながれ 内田あぐり」(日本橋三越本店)
2022 9月「内田あぐり 在—Existence」佐喜眞美術館(沖縄)

主なパブリックコレクション

青梅市立美術館、KAITA EPITAPH 残照館(旧信濃デッサン館)、神奈川県立近代美術館、国立市、佐久市近代美術館、立川女子高校、東京国立近代美術館、東京オペラシティアートギャラリー、日本経済新聞社、東日本鉄道文化財団、平塚市美術館、福島県立美術館、武蔵野美術大学美術館・図書館、山種美術館、横浜美術館、横須賀美術館、栃木県立美術館